様式第31の９（第25条の７、第31条の２、第38条の２及び第38条の６の２関係）

【書類名】　回復理由書

（【提出日】　令和　　年　　月　　日）

【あて先】　特許庁長官　　殿

【出願の表示】

【出願番号】

【特許出願人】

【識別番号】

【住所又は居所】

【氏名又は名称】

【代理人】

【識別番号】

【住所又は居所】

【氏名又は名称】

【回復の理由】

【提出物件の目録】

〔備考〕

１　「【回復の理由】」の欄には、所定の期間内に手続をすることができなかつた理由及び理由がなくなつた日について具体的に記載する。

２　「【提出物件の目録】」の欄に「【物件名】」の欄を設けて、「【回復の理由】」の欄に記載した理由を証明する書類名を記載する。

３　第25条の７第８項、第31条の２第７項、第38条の２第５項及び第38条の６の２第６項の規定により、２以上の事件について回復理由書を提出するときは、「【出願の表示】」の欄には、「別紙のとおり」と記載し、別の用紙に次のように「【別紙】」と記載して、当該回復理由書の提出に係る出願の表示（出願の表示の区切りには読点「、」を付すこと。）を記載する。

【別紙】

特願〇〇〇〇－〇〇〇〇〇〇、特願〇〇〇〇－〇〇〇〇〇〇、

特願〇〇〇〇－〇〇〇〇〇〇、特願〇〇〇〇－〇〇〇〇〇〇、

４　その他は、様式第２の備考１から４まで、10から14まで、16から18まで及び22から25まで、様式第４の備考４、様式第15の２の備考２、様式第26の備考９並びに様式第31の５の備考１と同様とする。